

## 令和4年度第3回 宗像市市民文化・芸術活動審議会議事録

日 時	令和5年 2月6日(月) 10:00~	
会 場	宗像市役所 304会議室	
出席者	委 員	■原 ■大澤 ■吉田 ■秦 ■牟田 ■福間 □田代 □境 ■櫻木 (敬称略)
	事務局	■久保 ■南 ■高尾

### 1. 文化スポーツ課長あいさつ

コロナが落ち着いてきており文化活動も次第に回復しているのを感じ。宗像ユリックスも人の活気が戻ってきている。

前回、補助金の見直しについて委員の皆さまからご意見を頂き原案を作ることができた。

より良い補助金になるように引き続き議論をお願いしたい。

### 2. 審議事項

#### 宗像市文化芸術活動事業補助金について

- ・現在の状況(要綱等確認、課題整理、予算措置等)
  - ・今年度は、地域伝統文化への補助金(世界遺産課所管)も合わせて予算措置されている
  - ・個人で活動するアーティストに対応していない
  - ・予算については、現行を確保したいが基金益を原資としているため状況によっては減額等もありうる
- ・来年度以降の補助金について
  - 別紙のとおり、(案1)、(案2)をベースに検討

(主な意見)

- ・(案2)で少額にすることで事務の手間がかかることもあるが、「新たな創造性」等の文言を外すことで、学芸会レベルのものが増えてしまわないかという懸念もある。
- ・個人で活動するアーティストへの対応は、(案1)でも可能なのではないか。
- ・アーティストだけではなく、人と人をつなぐコーディネーターもサポートできる補助金であってほしい。

⇒ (審議会まとめ)

- ・現行の補助金から伝統文化事業については切り離す。
- ・「新たな創造性のある文化芸術事業」に対して現行相当(補助対象経費の3分の2/上限70万円)の補助金として継続することが望ましい。
- ・対象者については市内の個人アーティストも含めることが望ましい。